

1st GIGA 垂水らしさ（こだわり）の4本柱

○ 垂水らしさ 1～持ち帰り前提での整備による平常時からの持ち帰りの実施～

本市では、「持ち帰り前提」の端末整備により、校外や家庭での活用を認めています。そのために、ネット環境のない家庭にモバイルWi-Fiルータまで貸し出しました（通信料は市で負担。）。その結果、本市では令和3年5月から平常時でも端末持ち帰りをはじめ、現在全ての学校で、端末持ち帰りによる家庭学習を実施しています。

○ 垂水らしさ 2～個別最適化された学びにつなぐAIドリルの導入～

本市では、個別最適化された学習を実現するためにAIドリル「navima」を導入しています。それぞれの子供の間違いの状況に応じた動画解説や習熟に合わせた問題が出題されるようになっています。授業だけでなく、端末を家庭に持ち帰っての自主的な学習でも積極的な活用が進んでいます。

○ 垂水らしさ 3～GIGA 端末の生徒指導面での活用～



本市では、生活面まで端末を活用するために、毎日朝と下校時に自分の心境を天気为例えて入力できる「スクールライフノート」を導入しています。「心の天気」は教職員がリアルタイムでチェックでき、子供たちの悩みや不安に素早く気づき、早期に対応できることから、生徒指導でも役立っています。

○ 垂水らしさ 4～学校の壁を越えた交流・遠隔・オンライン授業～



小規模校が多い本市では、遠隔授業等の積極的活用による学校の「壁」を超えた交流の促進に生かすことも考えました。Web会議が可能な機材をそろえることで、市内外の学校との交流にも積極的に活用されています。

本市の特色 **整備・活用におけるこだわり「4本の柱」**

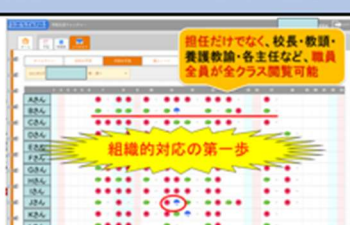
① 「持ち帰り前提」の整備



② AIドリルの導入と活用




③ 生活面まで広げた活用



担任だけでなく、校長・教頭・養護教諭・各主任など、職員全員が全クラス閲覧可能

組織的対応の第一歩



④ 遠隔合同授業の促進

